



『A4ノートパソコン 満足度調査』 『ThinkPad Tシリーズ』が満足度トップ

株式会社アスキー・メディアワークス(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:高野 潔)のリサーチ・メディア部門である「アスキー総合研究所」は、『A4ノートパソコン ユーザー満足度調査』を実施し、調査結果をまとめましたのでお知らせします。

製品を実際に使用してみた結果、購入前の期待どおり、あるいはそれ以上の満足を得られることもあれば、期待以下でがっかりすることも少なくありません。アスキー総合研究所では、そういった製品の購入決定時と購入後の「満足感」と「がっかり感」について詳細なアンケートを実施いたしました。今回調査した「A4ノートパソコン」(画面サイズ14.1型以上)は、最も市場規模の大きい、パソコンメーカーの主力商品です。

【1】満足度は、レノボ・ジャパンの『ThinkPad Tシリーズ』がトップ

シリーズ別総合満足度トップ5ランキング

順位	シリーズ名	メーカー名	総合満足度 (購入後)
1	ThinkPad Tシリーズ	レノボ・ジャパン	50.0ポイント
2	Inspiron 15xxシリーズ	デル	37.0ポイント
3	FMV-BIBLO NFシリーズ	富士通	34.0ポイント
4	dynabook TXシリーズ	東芝	33.5ポイント
5	LaVie Lシリーズ	NEC	29.5ポイント

首位はレノボ・ジャパンの『ThinkPad Tシリーズ』(ThinkPad T400、T500、T61など)。購入決定時と購入後の満足度の差もわずか3.5ポイントで、ユーザーは期待通りの結果を得られている。

【2】コストパフォーマンスはデル『Inspiron 15xxシリーズ』が高評価

総合で2位のデル『Inspiron 15xxシリーズ』(Inspiron 1525/1526など)は、コストパフォーマンス面で購入決定時・購入後ともに他シリーズの1.5~2倍という高い満足度となった。

【3】ユーザーは携帯性・バッテリー駆動時間も重視

主に据え置きで使われるであろうA4ノートパソコンだが、満足度でも、個別のコメントでも、携帯性(本体のサイズや厚さ、重量など)やバッテリー駆動時間への要望が数多くあった。

【報道関係のお問い合わせ】

株式会社アスキー・メディアワークス アスキー総合研究所 (TEL:03-6866-7338)

なお、本リリースに掲載しておりますデータを記事にて引用される場合は、「アスキー総研調べ」と出典を明記していただきますようお願いいたします。

『A4ノートパソコン ユーザー満足度調査』

株式会社アスキー・メディアワークス
アスキー総合研究所

調査概要

- (1) 調査期間：2008年11月10日(月)～11月17日(月)
- (2) 調査方法：Web アンケート
- (3) 調査対象：アスキー総研アンケートモニター
(週刊アスキー、アスキー・ドットPC、ビジネスアスキー、マックピープル各誌読者など)
- (4) 有効サンプル数：1585件
- (5) 対象ノートパソコン：Windows搭載のA4ノートパソコン(画面サイズ14.1型以上)
- (6) 満足度とは：アンケートでは、各製品の個別の機能および製品全体について、購入決定時と購入後それぞれの評価を「とても良い」「良い」「ふつう」「悪い」「とても悪い」で表してもらい、順に100ポイント、50ポイント、0ポイント、マイナス50ポイント、マイナス100ポイントと数値化して集計した。また、購入後の全体的な満足度をその製品の総合満足度とした。

メーカー別総合満足度

メーカー別でも首位はレノボ・ジャパン。以下デル、富士通の順に

総合満足度トップ5メーカー別ランキング

順位	メーカー名	満足度(購入後)
1	レノボ・ジャパン	56.0ポイント
2	デル	39.5ポイント
3	富士通	27.5ポイント
4	東芝	26.0ポイント
5	NEC	21.0ポイント

シリーズ別でトップとなった「ThinkPad Tシリーズ」のほか、「ThinkPad Rシリーズ」や「ThinkPad Wシリーズ」など、個々のA4ノートパソコンが高い満足度を得て、レノボ・ジャパンがメーカー別でもトップとなった。

項目別満足度(総合満足度上位5シリーズの、主要な項目別の購入後満足度ランキング)

ディスプレイ(画面サイズ、解像度など)

順位	メーカー名	シリーズ名	満足度(購入後)
1	東芝	dynabook TXシリーズ	50.3ポイント
2	富士通	FMV-BIBLO NFシリーズ	37.0ポイント
3	レノボ	ThinkPad Tシリーズ	35.7ポイント
4	NEC	LaVie Lシリーズ	31.5ポイント
5	デル	Inspiron 15xxシリーズ	29.2ポイント

東芝の「dynabook TXシリーズ」がトップ。画面のサイズや解像度、液晶の美しさ・鮮やかさなど、いずれの点でもdynabookの評価が高かった。

操作性(キーボード・ポインティングデバイス)

順位	メーカー名	シリーズ名	満足度(購入後)
1	レノボ	ThinkPad Tシリーズ	48.0ポイント
2	NEC	LaVie Lシリーズ	13.3ポイント
3	富士通	FMV-BIBLO NFシリーズ	13.0ポイント
4	デル	Inspiron 15xxシリーズ	13.0ポイント
5	東芝	dynabook TXシリーズ	10.0ポイント

他のシリーズがすべて横並びな満足度のなか、レノボの「ThinkPad Tシリーズ」のみが、群を抜いて高い満足度を得ている。

バッテリー駆動時間

順位	メーカー名	シリーズ名	満足度(購入後)
1	レノボ	ThinkPad Tシリーズ	3.5ポイント
2	東芝	dynabook TXシリーズ	0.0ポイント
3	デル	Inspiron 15xxシリーズ	-4.0ポイント
4	富士通	FMV-BIBLO NFシリーズ	-21.5ポイント
5	NEC	LaVie Lシリーズ	-29.5ポイント

総じて評価は低く、A4ノートでもユーザーは一定のバッテリー駆動時間を望んでいることがわかる。トップのThinkPadは約6.3時間駆動(T400、カタログ記載値)。

コストパフォーマンス

順位	メーカー名	シリーズ名	満足度(購入後)
1	デル	Inspiron 15xxシリーズ	47.0ポイント
2	富士通	FMV-BIBLO NFシリーズ	22.0ポイント
3	東芝	dynabook TXシリーズ	19.5ポイント
4	NEC	LaVie Lシリーズ	18.5ポイント
5	レノボ	ThinkPad Tシリーズ	7.5ポイント

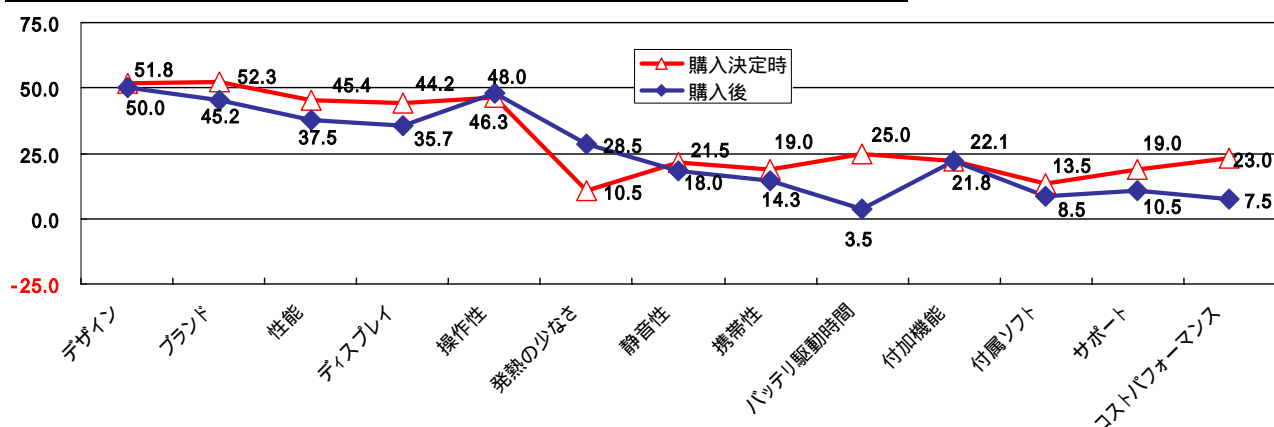
デルの「Inspiron 15xxシリーズ」が、他の倍以上の満足度を得ている。「Inspiron 1525」の最小構成は5万4980円からで、ミニノート並みの安さが評価されている。

各シリーズの詳細な満足度

[1位] レノボ・ジャパン「ThinkPad Tシリーズ」

キーボード・ポインティングデバイスの満足度が極めて高い

総合満足度	50.0ポイント(購入後)	53.5ポイント(購入決定時)
-------	---------------	-----------------

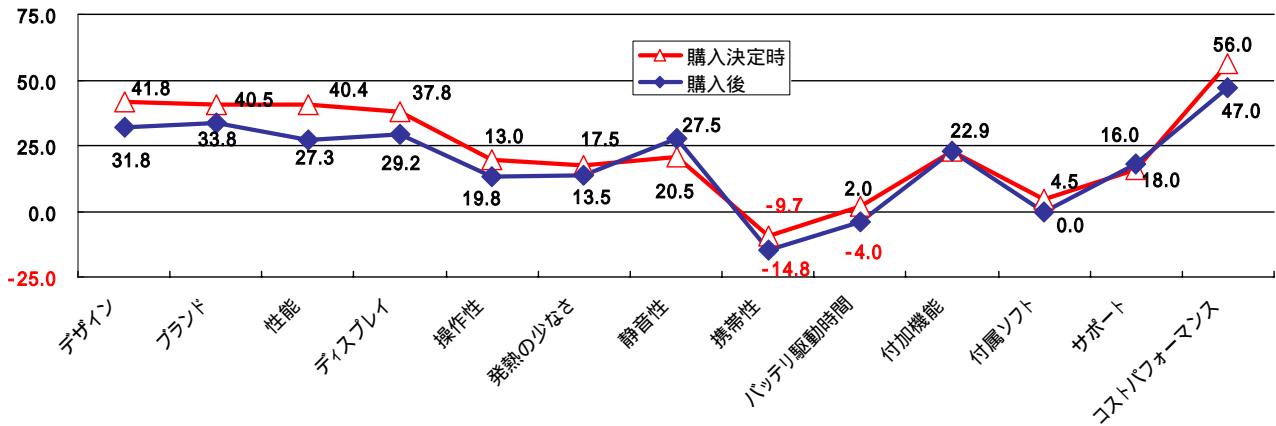


操作性(キーボードの打ちやすさ、ポインティングデバイスの使いやすさ)で、購入決定時、購入後の評価がともに高い。購入決定時に比べた購入後の総合満足度の下落幅も、3.5ポイントと小さく、購入してからの「がっかり感」は少ない。携帯性やバッテリー駆動時間についても、他のシリーズに比べれば高い評価となった。一方で、コストパフォーマンスについては購入決定時、購入後の評価のどちらも、上位5シリーズのなかでは最下位となっているが、「IBM時代から若干価格は高いと感じているが、質感、サイズ、キーボード、ポインティングデバイス等、他に選択肢が見当たらないというのが実感」(54歳男性)。

[2位] デル「Inspiron 15xxシリーズ」

コストパフォーマンスでは圧倒的な評価

総合満足度	37.0ポイント(購入後)	50.0ポイント(購入決定時)
-------	---------------	-----------------

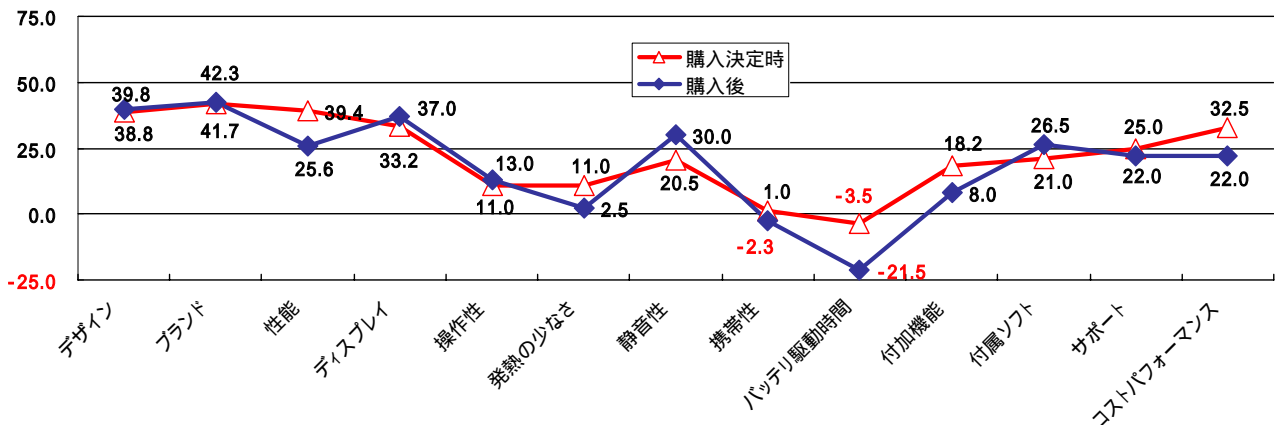


付属ソフトについての評価がやや低いが、コストパフォーマンスの満足度が群を抜いて高い評価を得ており、個別コメントでも価格の安さについての言及が多かった。なかには「仕方がないこと」としつつも、「価格性能比が高く、購入時は最新機種で性能にも満足していた。だが、マイナーチェンジのサイクルが速く、ワンランク上のパーツがすぐにベースモデルに載るようになり、さらに安くなってしまう」(38歳男性)ことがやや不満というコメントもあった。ただ、購入決定時に比べて、購入後の総合満足度は13ポイントと大きく下落しており、ユーザーによってはやや「がっかり感」を感じているのかもしれない。

[3位] 富士通「FMV-BIBLO NFシリーズ」

付属ソフトの多さに満足するもバッテリー駆動時間に不満

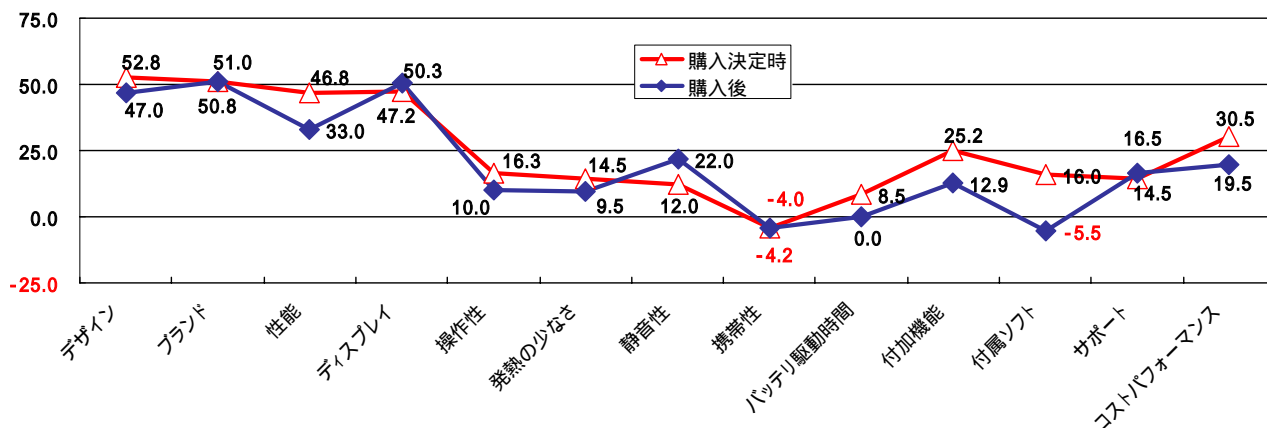
総合満足度	34.0ポイント(購入後)	40.0ポイント(購入決定時)
-------	---------------	-----------------



購入決定時と購入後の総合満足度の差は小さく、ユーザーはおおむね満足している。付属ソフトの多さについての評価が高い。また、静音性についての購入後の満足度が最も高くなっており、実際に使用してみて静かだと感じたユーザーが多いことがわかる。一方で、バッテリー駆動時間についての評価は、購入決定時に比べて購入後に大きく下がった。「画面が大きく性能も高いので、快適に利用しているが、大きいために持ち運びが大変」(20歳男性)、「バッテリー使用時間が短い」(73歳男性)など、家庭やオフィス環境で移動して使用するニーズには、十分に答えられていないようだ。

[4位] 東芝「dynabook TXシリーズ」 液晶ディスプレイの美しさが高評価

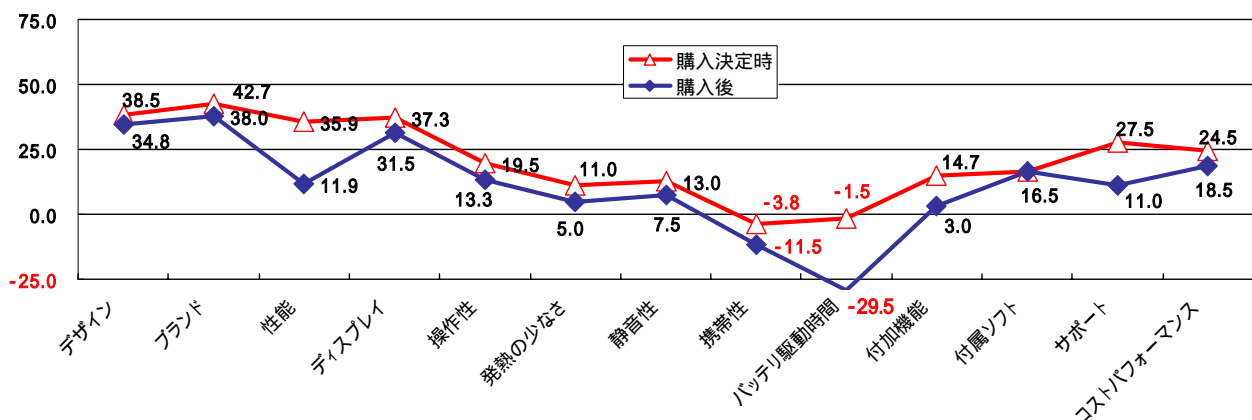
総合満足度	33.5ポイント(購入後)	41.5ポイント(購入決定時)
-------	---------------	-----------------



トップ5シリーズ中、ディスプレイ(画面サイズ、解像度、見やすさや美しさ)の満足度が最も高かった。ディスプレイについては購入後の満足度が購入決定時よりも高くなっており、実際に使ってみて、さらに画面が見やすい、美しいという印象をユーザーは感じている。一方で、携帯性への評価は低いものの「プレゼンで使用するために携帯することが多いが、操作時にぶついたり落としたりしても壊れることはない」(51歳男性)というコメントもあった。ただし、付属ソフトについて、購入決定時と購入後の落差が大きい、これは「お試し版のソフトを入れすぎ」(44歳男性)ということも一因と考えられる。

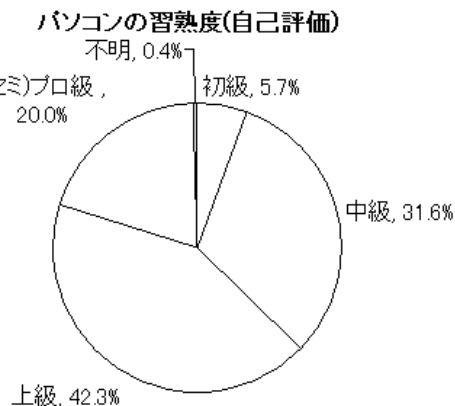
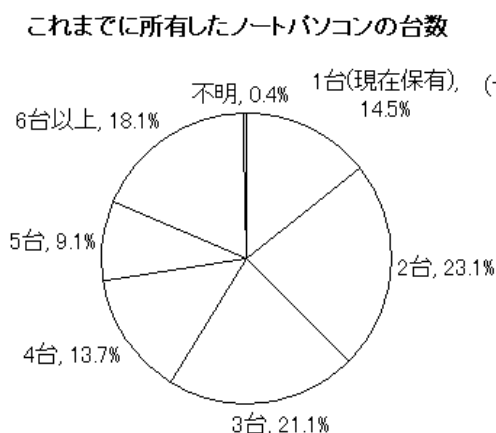
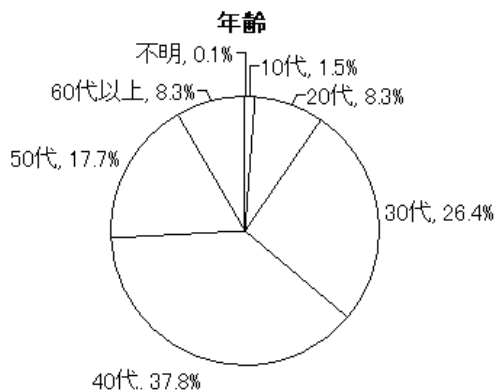
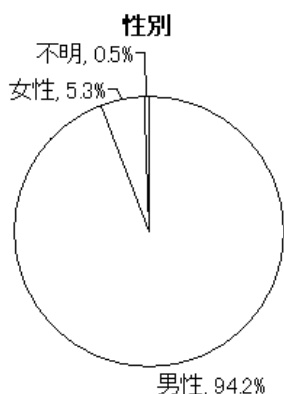
[5位] NEC「LaVie Lシリーズ」 家庭内・オフィス内での持ち運びに課題

総合満足度	29.5ポイント(購入後)	42.0ポイント(購入決定時)
-------	---------------	-----------------

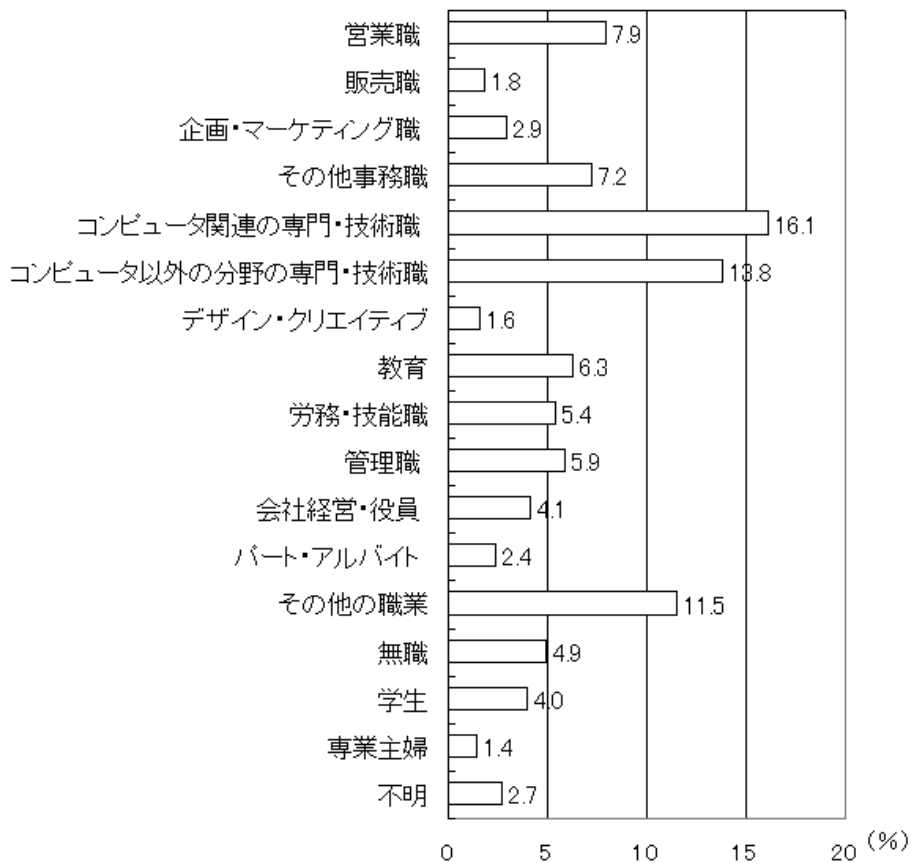


総合満足度および性能面で、購入後の評価が下がっている。ただし、LaVie Lは上位機種から下位機種まで製品ラインナップの幅が広く、下位機種を長く使っているユーザーが占める割合が多いため、単純に数値だけでは判断できない点があることに留意したい。バッテリー駆動時間の購入後の評価が大きく下がっており、「標準バッテリーだと1時間程度しか持たない」(39歳男性)。一方で、「無線LAN経由で、デスクトップパソコンに撮り貯めた動画を他の部屋でも鑑賞でき、とても満足している」(44歳男性)という声もある。

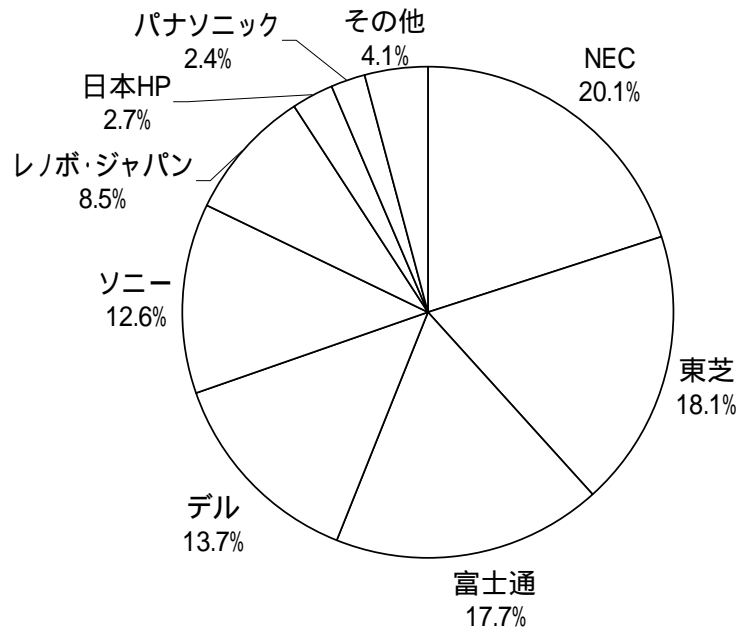
調査対象者プロフィール



職業



現在利用しているA4ノートパソコンの、メーカー別比率



【アスキー総合研究所】 URL: <http://research.ascii.jp/>

アスキー総合研究所は、株式会社アスキー・メディアワークスの法人向けリサーチ・メディア部門です。コンテンツ、カルチャー、およびWeb、PC、携帯電話などによるコミュニケーションを対象として、法人向けに調査・分析データの販売を行っています。

〒160-8326 東京都新宿区西新宿4-34-7 住友不動産西新宿ビル5号館
株式会社アスキー・メディアワークス アスキー総合研究所 TEL:03-6866-7338

【株式会社アスキー・メディアワークス】 URL: <http://asciimw.jp/>

出版を基盤としながら、コンテンツをクロスメディア、映像までメディアを超えてプロデュースするコンテンツ・プロデュース・カンパニーです。『アスキー』『電撃』という2つのブランドを軸として、(Entertainment) (Business) (Culture) という3つの事業領域にコンテンツを発信しています。

2008年4月、株式会社アスキーと株式会社メディアワークスが合併いたしました。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社アスキー・メディアワークス
アスキー総合研究所 TEL:03-6866-7338